

参加者向け

IBワークショップの開催に係る特例措置について

文部科学省は、国際バカロレア機構と協議の結果、2018年3月まで、国際バカロレアの認定校となるために受講が必要なワークショップについて、一定の要件のもと、受講料を無料とする措置を行うことと致しました。

無料となるワークショップ

以下のワークショップを対象として、随時開催場所を募集中です。開催が決定されたワークショップは[こちら](#)をご覧ください。

プログラム	ワークショップ名	受講が必要な時期	対象者
管理者/コーディネータ向けワークショップ			
DP	Administrators	候補校申請前	学校管理者
DP	Coordination	認定前	コーディネータ
MYP	Heads/Coordinators ^{※3}	候補校申請/認定前	学校管理者及びコーディネータ
PYP	Introduction to the Programme Standards for Administrators	候補校申請前	学校管理者
IBへの理解を深めるためのワークショップ			
共通	Governance: Introduction to the IB for school owners and board members	任意	教育委員会、学校管理者など
DP	Bringing the DP to the Community (1 day)	任意	全員
DP	Academic Honesty (1 day)	任意	コーディネータ、教員、司書など
MYP	Launching the MYP (Optional 1 or 2 days)	認定前	全教職員
MYP	Orientation to the MYP for the Community (1 Day)	任意	全員
各教科（授業手法含む）に関するワークショップ			
DP	Theory of Knowledge	認定前	担当教員
DP	Creativity Action and Service	認定前	担当教員
DP	Japanese A: Literature	認定前	担当教員
DP ^{※4}	English B (delivered in English)	認定前	担当教員
DP ^{※5}	Visual Arts	認定前	担当教員
DP ^{※5}	Music	認定前	担当教員
DP ^{※5}	History	認定前	担当教員
DP ^{※5,6}	All other DP subjects which can be taught/examined in Japanese: eg. Physics, Chemistry, Biology, Economics, Geography, Maths HL, Maths SL, Maths Studies.	認定前	担当教員
MYP	All '<subject> implementing the MYP' workshops: Language & Literature, Language Acquisition, Individuals & Societies, Sciences, Mathematics, Arts, Design, Personal & Health Education	認定前	各教科の担当教員 最低一人
PYP	Introduction to the PYP Curriculum Model	認定前	全教員
PYP	Making the PYP Happen in the Classroom	認定前	全教員（PYP開始後 6ヶ月を経過した 学校が対象）

※1 主催者の希望に応じて実施するため、開催時期、場所、回数等は限られます。また、開催が決定されないワークショップが出てくる可能性もあります。※2 特段の記載や注釈がない場合は、日本語で実施する3日間のプログラムです。※3 学校管理者は候補校申請までに、コーディネータは認定までに受講する必要があります。※4 英語で実施します。※5 英語で実施することも主催を希望する団体の申請により可能です。※6 二言語併用（日/英（英語話者のWSリーダーと日本語話者のサポート））で実施します（平成28年5月時点）。※7 上記以外のワークショップに関しても、プログラムの実施やIBの理解を支援する上で必要性が認められれば、開催を検討する可能性があります。

応募要件

以下の全ての条件を満たしている者に限ります。

- 教育委員会職員であること、又は国内の教育機関（日本国の学校教育法に定める教育施設）若しくはWASC,CIS,ACSIに認証された私立教育機関の職員であること。
- 教育委員会職員についてはその所属部署、教育機関の職員については当該学校長などからの許可があること。（応募手続きの際に提出する「同意書」で確認。）
- 当該学校が認定校、候補校、関心校であること、あるいは当該学校にIBに関する興味関心があること。（応募手続きの際に提出する「同意書」で確認。）

※これまでカテゴリー1のワークショップに参加したことがない参加者や、認定校ではない学校若しくは教育委員会からの参加者が優先されます。また、より多くの学校や教育機関が参加できるように、申請者数や場所の都合に鑑みて1つの学校や教育機関からの出席者数について制限をかける可能性があります。

応募手続き及び注意事項

○応募手続きは、IBのウェブサイト（URL：<http://www.cvent.com/events/ibap-regional-dp-cat-1-cat-3-and-continuum-workshops-3-5-aug-2016-and-1-day-cat-3-workshop-on-2-aug-/event-summary-6cbba89083d94d9a89a61a6d557695c0.aspx>）から行ってください。2つのリンクが貼られていますので、「**無料ワークショップのための応募リンク**（To apply for a MEXT supported place, please click here）」からご応募ください。（現在国内での無料ワークショップの開催場所を募集中のため、開催されるワークショップは随時更新されます。）

○参加希望者は自身の参加資格を証明するために、応募手続きの最後に掲載されている「同意書」を応募手続きの際及び当日参加の際に提出する必要があります。

○無料ワークショップの参加者は、全行程に参加することが求められます。それ以外の場合は、通常のワークショップ代金が請求されます。

この他、無料ワークショップに関する詳細については、IBのウェブサイトに掲載されている文書をご参考ください。

<問合せ先>

○登録方法に関すること：国際バカロレア機構 アジア太平洋事務局 Professional Development Team
（職能開発チーム。英語のみ）

（TEL: +65 6579 5000 E-mail: <http://www.cvent.com/events/ibap-regional-dp-cat-1-cat-3-and-continuum-workshops-3-5-aug-2016-and-1-day-cat-3-workshop-on-2-aug-/contactus-6cbba89083d94d9a89a61a6d557695c0.aspx>）

○参加資格に関すること：国際バカロレア機構 Registration Support Officer（登録支援員。日本語可）
（E-mail: ibpdjapan@gmail.com）

○その他IBワークショップに関すること：文部科学省大臣官房国際課外国人教育政策係
（TEL: 03-6734-3222 E-mail: ib-nyushi@mext.go.jp）